



2024年11月21日
JFE 建材株式会社

JS 斜面工法協会が総会を開催

11月5日、JFE 建材株式会社（代表取締役社長 梶本直政）の斜面・防災対策商品を扱う会員で構成する JS 斜面工法協会（会員 34 社、会長・栗原裕之 栗原建材産業株式会社代表取締役社長）はこのほど、名古屋市の名鉄グランドホテルにて 2024 年度定期総会を開催、会員など 27 名が参加した。冒頭に栗原会長は「災害に対する砂防ダムの効果等、防災商品の必要性を感じている。社会情勢にあった新しい提案として省力化、機械化への発想やチャレンジも必要」と挨拶した。続けて、JFE 建材取締役・多田知充が「今年は災害が多い年、会員様と共に国土強靱化に貢献していきたい。会員様からの新しいアイデアも広く要望している」と会員各位へお願いした。更に、梶本社長は「防災に対する社会貢献は我々の使命、国の予算の執行含め課題も多いが、協会として災害を防止していく案を施主に提案して頂きたい。ブロック塀の耐震対策等、進まない対策は地域の声も聴くことも必要。新しい事を協力してやっていきたい」と挨拶した。

総会終了後、JFE 建材より、JFE グループの能登半島災害での活動報告、また、今年発生した災害現場に採用されている「応急土石流ガード®」やコンクリート基礎が不要な落石防護工「J-キャフネット」の紹介等があり、今後の仕事につながる内容の説明に説明会会場とその後の懇親会は盛り上がりを見せた。

写真：挨拶をする栗原会長

